



# 校報大新

盛岡市立大新小学校

校報 第9号

令和5年8月28日

文責 小島正弘

## 1年間の中心の2学期 スタート!

26日間の夏休みを終え、8月22日(火)2学期がスタートしました。始業式で子どもたちには、「思いやりとありがとうが広がる気持ちのよい暮らしをしていきましょう」、「物事を行うときには、一生懸命、集中して取り組んでいきましょう」、「思いや考えを進んで伝えていきましょう」、この3つのことを意識して頑張り、今年度の合言葉の「あいさつ・黙動・伝え合い」を更に高め、楽しく、そして自分の力や心をさらに磨く2学期にして行きましょう。」というお話をしました。子どもたちの真剣に話を聞く姿から、夏休みの成長と2学期に向かう気持ちの高まりを感じました。2学期は、1年間の中心の大事な学期です。過ごしやすい季節にもなりますので、学習や運動などにじっくりと取り組んで、さらに、大きく成長して行ってほしいと願っています。

今年の夏休みは、とても暑い日が続きました。また、強い雨もあり、不安定な天候の日もありました。このような中でしたが、ご家族で楽しい時間を過ごしたり、コロナが5類となったこともあり、地域の行事に参加したお子さんも多かったものと思います。休み中大きな事故にあうことなく、2学期のスタートが切れましたこと、保護者の皆様方のお力添えのおかげです。本当にありがとうございました。

2学期も教職員一同、子どもたちの健やかな成長のために努めてまいります。皆様方の引き続きのご理解とご協力をよろしくお願いいたします。



【始業式で集中して話を聞く子どもたち】

## 個性と努力が光る 夏休み作品展

始業式の日には、夏休みに取り組んだ学習や工作、自由研究などの作品を子どもたちは持ってきてくれました。夏休み中も、しっかりと学習に取り組み、また、作品作りや研究にも熱心に取り組んだことがよく分かりました。それぞれの学級で作品発表会をした後、学年ごとに夏休みの作品展を行いました。工作や自由研究、手芸や習字など、子どもたちが工夫を凝らし、個性が光る力作が勢ぞろいしました。作品展は、8月24日から2日間行われ、子どもたちは、他の学級や学年の皆さんの作品を鑑賞しあい、お友達の工夫や努力の様子に見入っていました。

子どもたちがこのような作品を制作したり、お勉強をしっかりと進めることができたのは、子どもたちの努力はもちろんですが、保護者の皆様方に励ましやアドバイスなどのお声かけ・お力添えをいただいたからと存じます。本当にありがとうございました。



【3年生の作品展】